

訂正箇所	正誤区分																																					
	誤	正																																				
<p>特記仕様書 P25</p> <p>22-11 地盤改良工 22-11-2 種別</p>	<p>22-11-2 種別 地盤改良工の種別は、下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>改良深さ</th> <th>目標室内配合強度</th> <th>設計基準強度</th> <th>標準添架量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中層混合処理工A</td> <td>0.0~5.4m</td> <td>qu_l=600kN/m² ap=100%</td> <td>qu_{ck}=200kN/m² ap=100%</td> <td>85kg/m³</td> <td>中層混合粉体系（トレンチャー式攪拌）</td> </tr> <tr> <td>土質改良材A</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>セメント系固化材（特殊土用）</td> </tr> </tbody> </table> <p>22-11-3 室内配合試験</p> <p>(1) 施工に先立ち、監督員立会いのもと原位置土の資料を採取し、室内配合試験を実施するものとする。なお、室内配合試験に先立ち、試験計画書を監督員に提出するものとする。</p> <p>(2) 室内配合試験の結果により、監督員が必要であると認めて、固化材の種類及び添加量の変更を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、請負金額の変更が必要と認められる時は、監督員と受注者として協議するものとする。</p> <p>(3) 室内配合試験時の強度試験等に使用した供試体の中から、現場添加量に最も近い添加量の供試体を選び、各土層或いは改良される土の各土質毎に材齢7日間の供試体を1検体ずつ事前溶出試験を行う。なお、事前溶出試験で基準値を超えない場合、火山灰質粘性土以外は事後試験を行わないものとする。</p> <p>22-11-4 施工</p> <p>(1) 地盤改良工の施工に先立ち、機種を選定、施工工程、施工手順、品質及び施工管理方法を記載した施工計画書を監督員に提出するものとする。</p> <p>(2) 施工機械の据付けにあたっては、対象範囲外の箇所についても、事前に現地盤の支持力の確認を行うものとする。支持力の確認結果、監督員が必要であると認めて、工法等の変更を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、請負金額の変更が必要であると認められる時は、監督員と受注者として協議するものとする。</p> <p>(3) 施工における品質及び施工管理基準については、「セメント系固化材による地盤改良マニュアル（(社)セメント協会）」によるものとする。</p> <p>(4) 地盤改良工の施工に伴い、余剰土が発生した場合には、その処理方法について監督員の指示に従うものとし、これに要する費用は、監督員と受注者で協議して定めるものとする。</p> <p>(5) 地盤改良工の実施にあたり、現況の地質・地下水等の状況が著しく異なり、予見し得ない現象の発生により、異常が生じた場合は、受注者は速やかに対策を行うものとし、監督員に報告しなければならない。</p> <p>(6) 本特記仕様書22-3-2(2)の結果により、地盤改良工の施工基面・施工深さが変更になる場合は、別途監督員と協議するものとする。</p> <p>22-11-5 数量の検測 地盤改良工の数量の検測は、改良する地山の設計数量及び土質改良材の数量（m³又はt）で行うものとする。</p> <p>22-11-6 支払 地盤改良工のうち中層混合処理工Aの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m³当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行</p>	単価表の項目	改良深さ	目標室内配合強度	設計基準強度	標準添架量	摘要	中層混合処理工A	0.0~5.4m	qu _l =600kN/m ² ap=100%	qu _{ck} =200kN/m ² ap=100%	85kg/m ³	中層混合粉体系（トレンチャー式攪拌）	土質改良材A	—	—	—	—	セメント系固化材（特殊土用）	<p>22-11-2 種別 地盤改良工の種別は、下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>改良深さ</th> <th>目標室内配合強度</th> <th>設計基準強度</th> <th>標準添架量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中層混合処理工A</td> <td>0.0~5.4m</td> <td>qu_l=600kN/m² ap=100%</td> <td>qu_{ck}=200kN/m² ap=100%</td> <td>85kg/m³</td> <td>中層混合スラリー系（トレンチャー式攪拌）</td> </tr> <tr> <td>土質改良材A</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>セメント系固化材（特殊土用）</td> </tr> </tbody> </table> <p>22-11-3 室内配合試験</p> <p>(1) 施工に先立ち、監督員立会いのもと原位置土の資料を採取し、室内配合試験を実施するものとする。なお、室内配合試験に先立ち、試験計画書を監督員に提出するものとする。</p> <p>(2) 室内配合試験の結果により、監督員が必要であると認めて、固化材の種類及び添加量の変更を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、請負金額の変更が必要と認められる時は、監督員と受注者として協議するものとする。</p> <p>(3) 室内配合試験時の強度試験等に使用した供試体の中から、現場添加量に最も近い添加量の供試体を選び、各土層或いは改良される土の各土質毎に材齢7日間の供試体を1検体ずつ事前溶出試験を行う。なお、事前溶出試験で基準値を超えない場合、火山灰質粘性土以外は事後試験を行わないものとする。</p> <p>22-11-4 施工</p> <p>(1) 地盤改良工の施工に先立ち、機種を選定、施工工程、施工手順、品質及び施工管理方法を記載した施工計画書を監督員に提出するものとする。</p> <p>(2) 施工機械の据付けにあたっては、対象範囲外の箇所についても、事前に現地盤の支持力の確認を行うものとする。支持力の確認結果、監督員が必要であると認めて、工法等の変更を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、請負金額の変更が必要であると認められる時は、監督員と受注者として協議するものとする。</p> <p>(3) 施工における品質及び施工管理基準については、「セメント系固化材による地盤改良マニュアル（(社)セメント協会）」によるものとする。</p> <p>(4) 地盤改良工の施工に伴い、余剰土が発生した場合には、その処理方法について監督員の指示に従うものとし、これに要する費用は、監督員と受注者で協議して定めるものとする。</p> <p>(5) 地盤改良工の実施にあたり、現況の地質・地下水等の状況が著しく異なり、予見し得ない現象の発生により、異常が生じた場合は、受注者は速やかに対策を行うものとし、監督員に報告しなければならない。</p> <p>(6) 本特記仕様書22-3-2(2)の結果により、地盤改良工の施工基面・施工深さが変更になる場合は、別途監督員と協議するものとする。</p> <p>22-11-5 数量の検測 地盤改良工の数量の検測は、改良する地山の設計数量及び土質改良材の数量（m³又はt）で行うものとする。</p> <p>22-11-6 支払 地盤改良工のうち中層混合処理工Aの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m³当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行</p>	単価表の項目	改良深さ	目標室内配合強度	設計基準強度	標準添架量	摘要	中層混合処理工A	0.0~5.4m	qu _l =600kN/m ² ap=100%	qu _{ck} =200kN/m ² ap=100%	85kg/m ³	中層混合スラリー系（トレンチャー式攪拌）	土質改良材A	—	—	—	—	セメント系固化材（特殊土用）
単価表の項目	改良深さ	目標室内配合強度	設計基準強度	標準添架量	摘要																																	
中層混合処理工A	0.0~5.4m	qu _l =600kN/m ² ap=100%	qu _{ck} =200kN/m ² ap=100%	85kg/m ³	中層混合粉体系（トレンチャー式攪拌）																																	
土質改良材A	—	—	—	—	セメント系固化材（特殊土用）																																	
単価表の項目	改良深さ	目標室内配合強度	設計基準強度	標準添架量	摘要																																	
中層混合処理工A	0.0~5.4m	qu _l =600kN/m ² ap=100%	qu _{ck} =200kN/m ² ap=100%	85kg/m ³	中層混合スラリー系（トレンチャー式攪拌）																																	
土質改良材A	—	—	—	—	セメント系固化材（特殊土用）																																	